

一等水準点検測成果集録

第一卷

昭和30年3月

地理調査所

緒 言

近時地盤変動調査その他地球物理学的研究資料として、各方面から当所の一等水準点検測結果の公表が強く要望されている。一等水準点の検測結果は、従来旧陸地測量部の検測集録として、昭和5年度から昭和14年度まで刊行され、その後中絶していたので、この機会にこれらの続刊を刊行することは、極めて有意義のことと信ずる。

本集録は続刊の才一巻として、昭和21年度から昭和28年度まで、当所が行つた一等水準点検測(受託事業を含む)の結果を集録図示したもので、昭和29年度以降の分は、今後毎年度刊行する予定である。

なお受託事業中の東京都内の水準点検測結果については、東京都土木技術研究所において毎年成果を発表されているので、本集録には省略した。

昭和30年3月

地理調査所長

一等水準点検測成果集録

第一卷

目次

1. 観測器械及び観測法	1
(1) 観測器械	
(2) 観測法	
2. 検測区域及び期間	2
3. 変動図の説明	2

附図 一等水準点変動図

1. 観測器械及び観測法

(1) 観測器械

a. 水準儀

観測年度	水準儀名称	望遠鏡の倍率	気泡管感度
大正13年(1924)以前	Carl Bamberg 製一等水準儀(Y型)	36倍	4"~5"/2mm
大正14年(1925)以後	Carl Zeiss 製Ⅲ型精密水準儀	36倍	10"~12"/2mm (合致式)
昭和28年(1953)以降	Carl Zeiss 製Ⅲ型精密水準儀	36倍	"
	Wild製NⅢ型精密水準儀	42倍	6"/2mm(合致式)

b. 水準標尺

観測年度	水準標尺名称	目盛部の状況		
		長さ	材質	目盛法
大正13年以前	露国産自然乾燥赤楊製	3m	赤楊	木部の表面に直接5mm毎に目盛る
大正14年以後	Carl Zeiss 製精密水準標尺	3m	インバール(巾2.6cm 長さ3mのものを20Kgの張力で緊張してある)	インバール帯の中央線の両側に2.5mmの差をもつて5mm毎に目盛る
昭和28年以降	Carl Zeiss 製精密水準標尺	3m	全上	全上
	Wild 製精密水準標尺	3m	全上	全上5mmの差をもつて10mm毎に目盛る

(2) 観測法

観測に当つては、地上によく踏込んだ鉄製標尺台上に標尺を附属水準器によつて、鉛直に立て、水準儀は兩、三間の中央に整置し、後視—前視、更に前視—後視の順序に観測を行う。

Carl Bamberg 製一等水準儀においては、才一回視準は視野における標尺の上方分割を、才二回は下方分割を、整準螺子によつて十字糸の中央に導いて、これに應ずる水準器の気泡分割を読みとる。

Carl Zeiss 製及び Wild 製精密水準儀においては、才一回視準は視野における標尺の左側分割を、才二回は右側分割を測微装置によつて楔形十字糸の中央に導き、プリズム内の水準器気泡の影像が合致したとき、分割を正検して、測微鼓胴を読みとる。

水準儀と標尺との距離は、平地では通常40m(Wild NⅢでは65m)以内とし、各水準点間(約2km)は往復測量を行つて、その出合差は3mm以内とする。又水準線が閉合しているときは、その閉合差は $1.5\text{mm}\sqrt{S}$ (Sは片道の距離—km単位)以内とする。なお木製標尺においては、毎日作業の前

後に鋼鉄製1m基準尺と比較し、「インパール」製標尺においては、定期的に「インパール」製1m標準尺（副原器と直接比較したもの）と比較して、その長さを検定し、観測値に所要の補正を行う。

2. 検 測 区 域 及 び 期 間

「検測区域及び期間年度別一覧表」のとおり。

3. 水 準 点 変 動 図 の 説 明

- (1) 変動量は、凡て水準点間の新観測比高から、旧観測比高を減じた値を、仮不動点を基準として累加したものである。
- (2) 変動図中、点線は再設・移転・改埋等のため比較不能のものを示す。
- (3) 観測年月中、基準線より上方の年月は、新観測年月を、下方は旧観測年月を示す。

検測区域及び期間年度別一覽表

(1) 昭和 21 年度 (1946)

a 当 所 事 業

変動図番号	検 測 区 域	不動とした水準点番号	籽 数	検 測 期 間
21-1	自 鹿児島県下伊集院村 B.M. 2458	鹿児島県下伊集院村	94	自 昭和21年8月8日
	至 同 県垂水町 B.M. 2504	B.M. 2458		至 " 年10月4日
21-2	自 和歌山県田辺市 B.M. J.9184	和歌山県田辺市	126	自 昭和22年1月25日
	至 同 県新宮市 B.M. J.4810	B.M. J.9184		至 " 年3月31日

b 受 託 事 業

	東京都内		242	自 昭和21年12月18日 至 " 22年3月26日
--	------	--	-----	-------------------------------

(2) 昭和 22 年度 (1947)

a 当 所 事 業

変動図番号	検 測 区 域	不動とした水準点番号	籽 数	検 測 期 間
22-1	自 奈良県五條町 B.M. J.1562	奈良県五條町	254	自 昭和22年5月15日
	経 佐 奈 村 B.M. J.1510			至 " 23年3月31日
	至 和歌山県新宮市 B.M. J.4810	B.M. J.1562		自 昭和22年5月15日
22-2	自 奈良県五條町 B.M. J.1562		133	自 昭和22年5月15日
	経 請 川 村 B.M. J.4826			至 " 年11月10日
	至 和歌山県新宮市 B.M. J.4810	全 上		自 昭和22年8月1日
22-3	自 奈良県五條町 B.M. J.1562		229	自 昭和22年8月1日
	経 和歌山市 B.M. J.273			至 " 23年3月31日
	至 和歌山県請川村 B.M. J.4826	全 上		自 昭和22年1月15日
22-4	自 香川県坂出市 B.M. J.354	香川県坂出市	339	自 昭和22年1月15日
	経 室戸岬町 B.M. F.46			
	至 高知県高知市 B.M. J.5004	B.M. J.354		
22-5	自 香川県坂出市 B.M. J.354		137	
	経 善通寺市 B.M. J.3385			至 " 23年3月15日
	至 高知県高知市 B.M. J.5004	全 上		自 昭和22年5月15日
22-6	自 香川県善通寺市 B.M. J.3385		494	
	経 宇和島市 B.M. F.44			
	至 高知県高知市 B.M. J.5004	全 上		
22-7	自 愛媛県松山市 B.M. J.3483		108	
	至 高知県佐川町 B.M. J.4683	全 上		至 " 23年3月29日
	自 岐阜県岐阜市 B.M. J.185	岐阜県岐阜市		自 昭和22年12月11日
22-8	至 岐阜県美濃市 B.M. 5186	B.M. J.185	29	
	自 岐阜県青墓村 B.M. 190.1	岐阜県青墓村		
	至 三重県朝日村 B.M. 1465	B.M. 190.1		至 " 23年3月25日
22-10	自 和歌山県和歌山市 B.M. J.273	和歌山県和歌山市	92	自 昭和23年2月15日
	至 大阪府福井村 B.M. F.21	B.M. J.273		至 " 年3月25日
	自 神奈川県三崎町 油壺験潮場固定点	神奈川県三崎町		自 昭和22年12月1日
22-11	至 神奈川県藤沢市 B.M. J.36.1	油壺験潮場固定点	36	至 " 年12月30日

(3) 昭和23年度 (1948)

a 当 所 事 業

変動図番号	検 測 区 域	不動とした水準点番号	杆 数	検 測 期 間
23-1	自 岐阜県青墓村 B.M. 190.1	岐阜県青墓村	516	自 昭和23年6月19日 至 " 年12月10日
	至 広島県広島市 B.M. J.1669	B.M. 190.1		
23-2	自 三重県朝日村 B.M. 1465	三重県朝日村	178	自 昭和23年6月25日
	経 奈良市 B.M. J.1396	B.M. 1465		
	至 大阪府堺市 B.M. J.246			
23-3	自 滋賀県大津市 B.M. J.214	岐阜県青墓村	35	
	経 宇治市 B.M. J.10717	B.M. 190.1		
	至 京都府木津町 B.M. J.1401			
23-4	自 三重県津市 B.M. J.1445	三重県朝日村	59	至 " 年11月20日 自 昭和23年7月1日
	至 三重県佐奈村 B.M. J.1510	B.M. 1465		
23-5	自 岡山県加茂村 B.M. J.1587	岐阜県青墓村	70	至 " 年11月30日 自 昭和23年6月20日
	至 岡山県新見市 B.M. 2214	B.M. 190.1		
23-6	自 滋賀県大津市 B.M. J.213		258	至 " 年12月5日 自 昭和23年8月21日
	至 石川県松任町 B.M. 867	全 上		
23-7	自 福井県福井市 B.M. J.5258		38	至 " 年9月24日 自 昭和23年10月1日
	至 福井県大野市 B.M. 5239	全 上		
23-8	自 兵庫県姫路市 B.M. J.423		19	至 " 年10月18日 自 昭和23年7月10日
	至 兵庫県川辺村 B.M. 1192	全 上		
23-9	自 岡山県真金町 B.M. J.375		32	至 " 年8月15日 自 昭和23年11月20日
	至 岡山県児島市 B.M. 359	全 上		
23-10	自 広島県本郷町 B.M. J.1637		12	至 " 年12月3日
	至 広島県忠海町 B.M. 3455	全 上		

b 受 託 事 業

東京都内	140	自 昭和24年2月12日 至 " 年3月11日
------	-----	----------------------------

(4) 昭和24年度 (1949)

a 当 所 事 業

変動図番号	検 測 区 域	不動とした水準点番号	杆 数	検 測 期 間
24-1	自 愛媛県玉津村 B.M. 4579	愛媛県玉津村	246	自 昭和24年6月10日
	至 高知県高知市 B.M. J.5004	B.M. 4579		
24-2	自 愛媛県松山市 B.M. J.3483	愛媛県松山市	109	至 " 25年3月31日 自 昭和24年6月1日
	至 高知県佐川町 B.M. J.4683	B.M. J.3483		
24-3	自 広島県広島市 B.M. J.1669	広島県広島市	118	至 " 年9月30日
	至 島根県浜田市 B.M. J.3028	B.M. J.1669		

変動図番号	検 測 区 域	不動とした水準点番号	料 数	検 測 期 間
24-4	自 石川県輪島市	輪島験潮場固定点	135	自 昭和24年6月3日
	至 石川県松任町	B. M. 867		至 " 年8月30日
24-5	自 岐阜県関市	B. M. J.725	136	自 昭和24年9月16日
	至 福井県上比志村	B. M. 5248		至 " 年12月20日
24-6	自 東京都千代田区	水準原点	394	昭和24年6月—8月
	至 愛知県名古屋市	B. M. 174.2		" 25年1月—3月
24-7	自 神奈川県三崎町	油壺験潮場固定点	36	自 昭和25年1月31日
	至 神奈川県藤沢市	B. M. J.36.1		至 " 年3月4日
24-8	自 大阪府吹田市	B. M. J.472	26	自 昭和24年12月5日
	至 大阪府堺市	B. M. 247		至 " 年12月23日

b 受 託 事 業

東京都内	74	自 昭和25年3月11日 至 " 年3月31日
------	----	----------------------------

(5) 昭 和 2 5 年 度 (1 9 5 0)

a 当 所 事 業

変動図番号	検 測 区 域	不動とした水準点番号	料 数	検 測 期 間
25-1	自 愛媛県松山市	B. M. J.3483	92	自 昭和25年6月8日
	至 愛媛県宇和町	B. M. 4579		至 " 年8月25日
25-2	自 和歌山県田辺市	B. M. J.9184	126	自 昭和25年6月10日
	至 和歌山県新宮市	B. M. J.4810		至 " 年8月27日
25-3	自 和歌山県田辺市	B. M. J.9184	11	自 昭和25年8月5日
	至 和歌山県南部町	B. M. 4923		全 上
25-4	自 和歌山県田辺市	B. M. J.9184	13	至 " 年8月27日
	至 和歌山県栗栖川村	B. M. 4935		全 上
25-5	自 東京都千代田区	B. M. 甲	544	自 昭和25年9月15日
	至 石川県輪島市	B. M. F.17		B. M. 甲
25-6	自 群馬県高崎市	B. M. J.522	99	自 昭和26年1月25日
	至 東京都板橋区	B. M. J.22		B. M. J.522
25-7	自 静岡県東浜名村	B. M. F.38	162	自 昭和26年2月1日
	至 岐阜県美濃市	B. M. F.18		B. M. F.38
25-8	自 富山県高岡市	B. M. J.12	32	自 昭和25年10月5日
	至 石川県津幡町	B. M. J.11		B. M. 甲
25-9	自 栃木県宇都宮市	B. M. J.2052	47	自 昭和25年9月6日
	至 栃木県日光市	B. M. 4111		B. M. J.2052
25-10	自 栃木県日光市	B. M. J.4102	18	
	至 栃木県藤原町	B. M. 6643		全 上

(6) 昭和26年度(1951)

a 当 所 事 業

変動図番号	検 測 区 域	不動とした水準点番号	杆 数	検 測 期 間
26-1	自 岐阜県岐阜市 B.M. J.185	岐阜県岐阜市	154	自 昭和26年5月21日
	至 長野県木祖村 B.M. J.639	B.M. J.185		至 " 年11月10日
26-2	自 山梨県甲府市 B.M. 93	山梨県甲府市	88	自 昭和26年5月21日
	至 静岡県興津町 B.M. J.70.1	B.M. 93		至 " 年8月10日
26-3	自 鳥取県米子市 B.M. J.1120	鳥取県浜田市	77	自 昭和26年8月21日
	至 岡山県新見市 B.M. 2214	B.M. J.3028		至 " 年10月15日
26-4	自 鳥取県浜田市 B.M. J.3028		556	自 昭和26年5月21日
	至 福井県上中町 B.M. J.1339	全 上		至 " 年11月18日
26-5	自 新潟県新発田市 B.M. J.4410	新潟県新発田市	40	自 昭和26年10月29日
	至 新潟県坂井輪村 B.M. 4429	B.M. J.4410		至 " 年12月5日
26-6	自 東京都足立区 B.M. 2004	東京都足立区	14	自 昭和27年3月20日
	至 埼玉県桜井村 B.M. 2011	B.M. 2004		至 " 年3月26日
26-7	自 兵庫県八鹿町 B.M. J.1164	鳥取県浜田市	58	自 昭和26年9月3日
	至 兵庫県川辺村 B.M. 1193	B.M. J.3028		至 " 年10月19日

変動図番号	検 測 区 域	不動とした水準点番号	杆 数	検 測 期 間
26-8	自 茨城県阿見町 B.M. 4031	茨城県阿見町	24	自 昭和26年11月15日
	至 茨城県竹原村 B.M. 4043	B.M. 4031		至 昭和26年12月9日

b 受 託 事 業

26-受託	東京都内		210	自 昭和27年1月23日
	自 兵庫県伊丹市 B.M. 464		24	至 " 年3月27日
	至 大阪府大阪市北区 B.M. J.237			自 昭和27年3月1日
				至 " 年3月24日

(7) 昭和27年度(1952)

a 当 所 事 業

変動図番号	検 測 区 域	不動とした水準点番号	杆 数	検 測 期 間
27-1	自 広島県広島市 B.M. 2364	広島県広島市	403	自 昭和27年5月21日
	至 島根県浜田市 B.M. 験潮場附6	B.M. 2364		至 " 年7月25日
27-2	自 山口県玉喜村 B.M. 1762		39	自 昭和27年6月15日
	至 福岡県戸畑市 B.M. 1781	全 上		至 " 年8月5日
27-3	自 栃木県宇都宮市 B.M. J.2052	栃木県宇都宮市	94	自 昭和27年8月27日
	至 茨城県石岡市 B.M. 4042	B.M. J.2052		至 " 年11月25日
27-4	自 栃木県宇都宮市 B.M. J.2052		83	自 昭和27年11月1日
	至 埼玉県桜井村 B.M. 2011	全 上		至 " 年12月25日
27-5	自 長野県下諏訪町 B.M. J.580	長野県下諏訪町	203	自 昭和27年8月27日
	至 栃木県日光市 B.M. 4111	B.M. J.580		至 " 年12月14日
27-6	自 東京都千代田区 B.M. 甲	東京都千代田区	87	自 昭和27年10月1日
	至 神奈川県三崎町 B.M. 験潮場附2	B.M. 甲		至 " 年12月10日

変動図番号	検 測 区 域	不動とした水準点番号	料 数	検 測 期 間
27-7	自 茨城県土浦市 B.M. J.4033	茨城県土浦市	181	自 昭和28年2月17日
	至 千葉県船橋市 B.M. J.3826	B.M. J.4033		至 " 年3月27日
27-8	自 山梨県勝沼町 B.M. F.2	山梨県勝沼町	36	自 昭和28年2月17日
	至 山梨県飯沢町 B.M. 87.1	B.M. F.2		至 " 年3月27日
27-9	自 東京都八王子市 B.M. J.116	東京都八王子市	48	自 昭和27年8月27日
	至 神奈川県横浜市 B.M. J.35	B.M. J.116		至 " 年10月5日
27-10	自 東京都八王子市 B.M. J.116	全 上	54	自 昭和27年10月6日
	至 埼玉県大宮市 B.M. F.36			至 " 年11月25日
28-1 参 照	自 北海道浦河町 B.M. 7989	北海道塩谷村	288	自 昭和27年5月20日
	至 北海道釧路市 B.M. 7606	忍路験潮場固定点		至 " 年9月25日

b 受 託 事 業

東京都内	236	自 昭和28年2月2日 至 " 年3月26日
------	-----	---------------------------

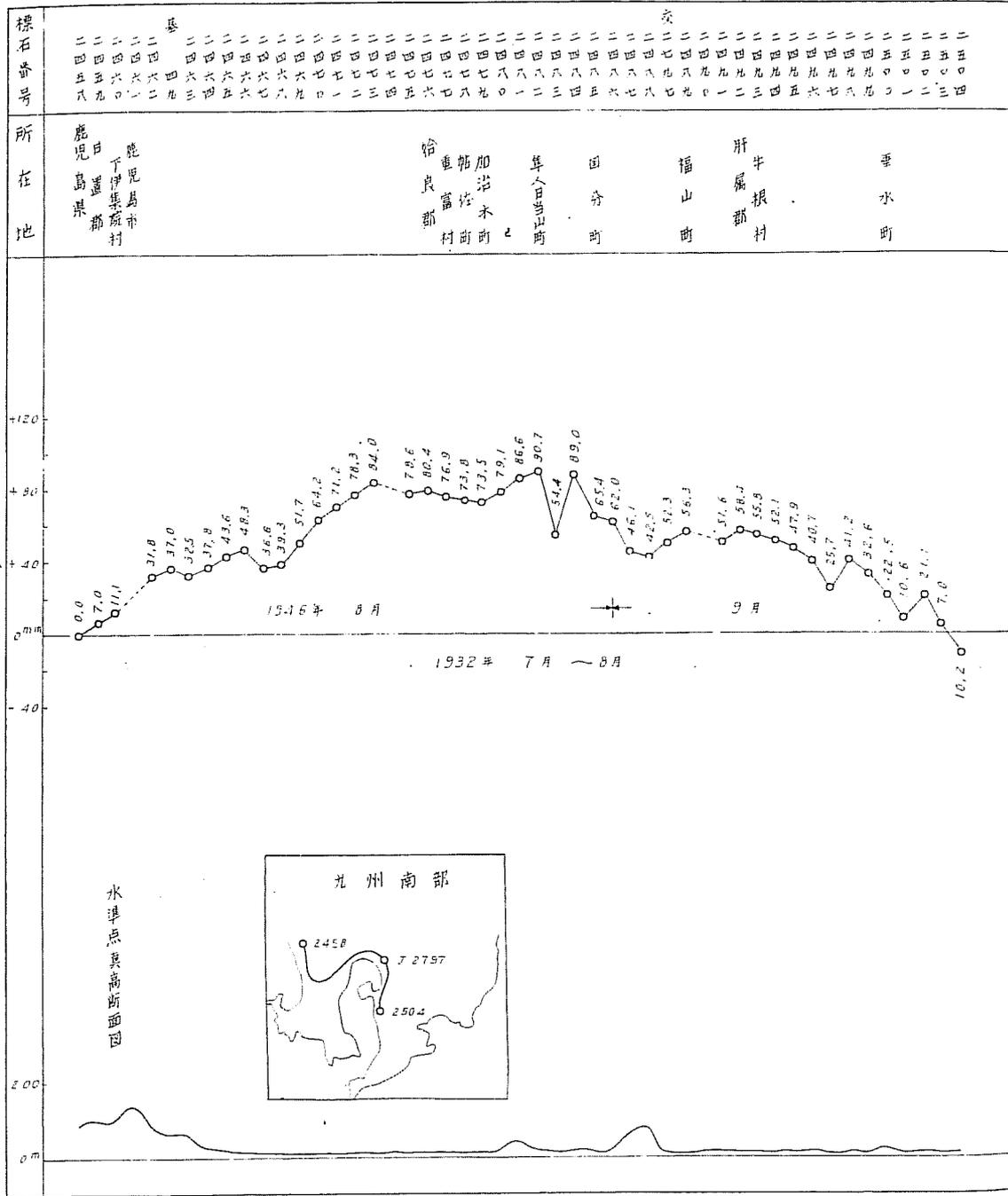
(8) 昭 和 28 年 度 (1 9 5 3)

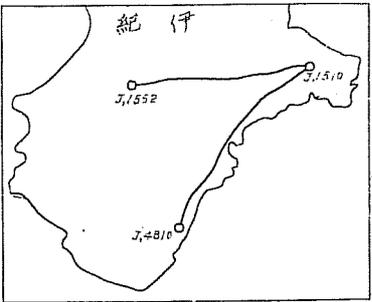
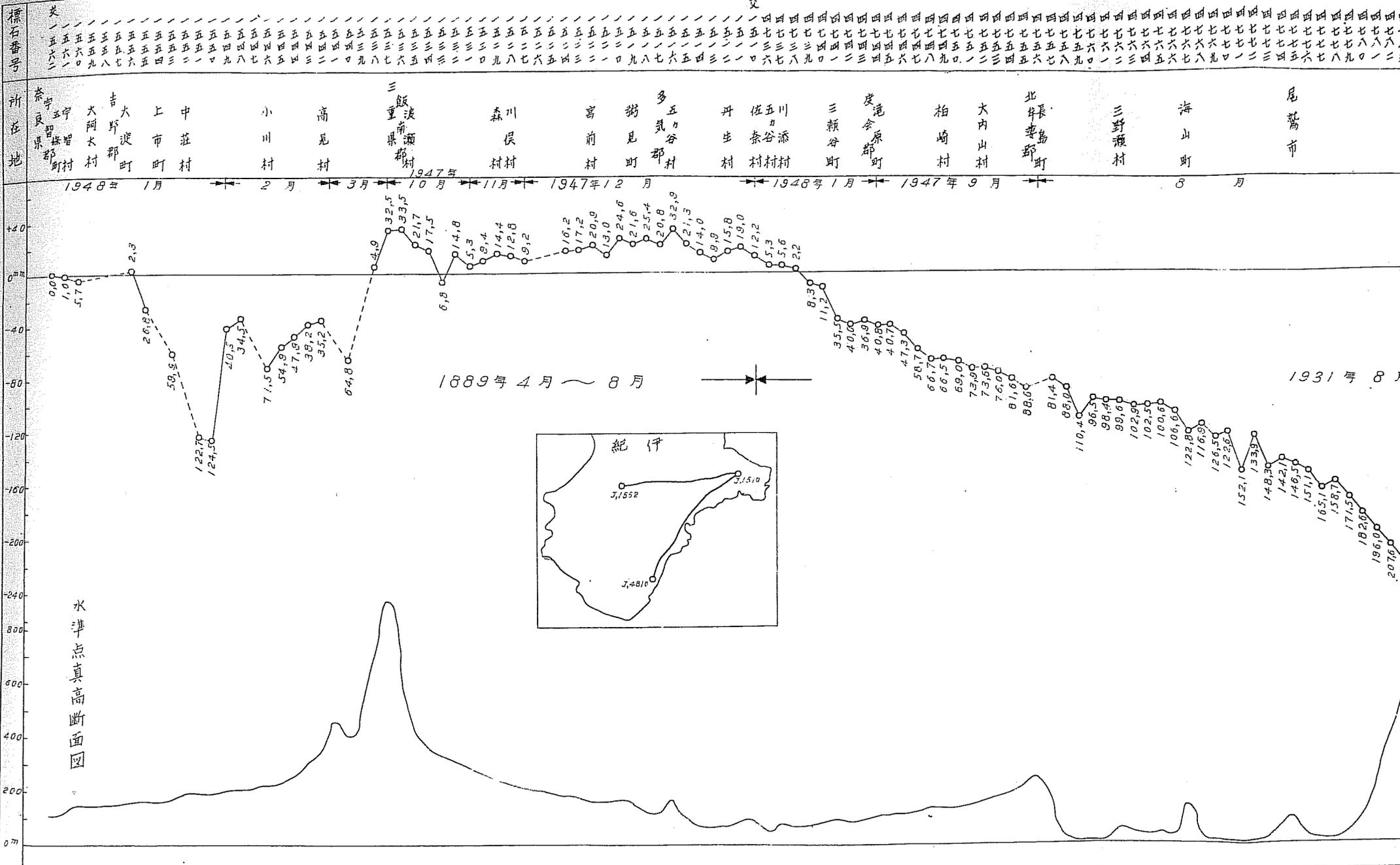
a 当 所 事 業

変動図番号	検 測 区 域	不動とした水準点番号	料 数	検 測 期 間
28-1	自 北海道塩谷村 忍路験潮場固定点	北海道塩谷村	340	自 昭和28年5月29日
	至 北海道浦河町 B.M. 7989	忍路験潮場固定点		至 " 年9月4日
"	自 北海道釧路市 B.M. 7606	全 上	146	自 昭和28年5月29日
	至 北海道根室町 B.M. 験潮場附10			至 " 年9月4日
28-2	自 北海道門別町 B.M. J.26	全 上	275	自 昭和28年5月29日
	至 北海道大樹町 B.M. J.34			至 " 年9月6日
28-3	自 茨城県水戸市 B.M. J.4056	茨城県水戸市	260	自 昭和28年10月15日
	至 宮城県仙台市 B.M. 5648	B.M. J.4056		至 " 年12月4日
28-4	自 福岡県小倉市 B.M. J.1779	福岡県小倉市	188	自 昭和28年11月18日
	経 福 岡 市 B.M. J.1816			至 " 年12月28日
	至 熊本県熊本市 B.M. J.1873			
28-5	自 福岡県小倉市 B.M. J.1779	全 上	405	自 昭和29年1月27日
	経 延 岡 市 B.M. J.2635			至 " 年3月29日
	至 熊本県熊本市 B.M. J.1873			
28-6	自 宮崎県延岡市 B.M. J.2635	全 上	27	自 昭和29年1月27日
	至 宮崎県日向市 細島験潮場固定点			至 " 年2月11日

b 受 託 事 業

28-受託	東京都内		200	自 昭和29年2月9日 至 " 年3月23日
	自 大阪府大阪市 毛馬水準元標	大阪府大阪市	36	自 昭和29年2月27日
	至 大阪府岸和田市 B.M. 253	毛馬水準元標		至 " 年3月26日





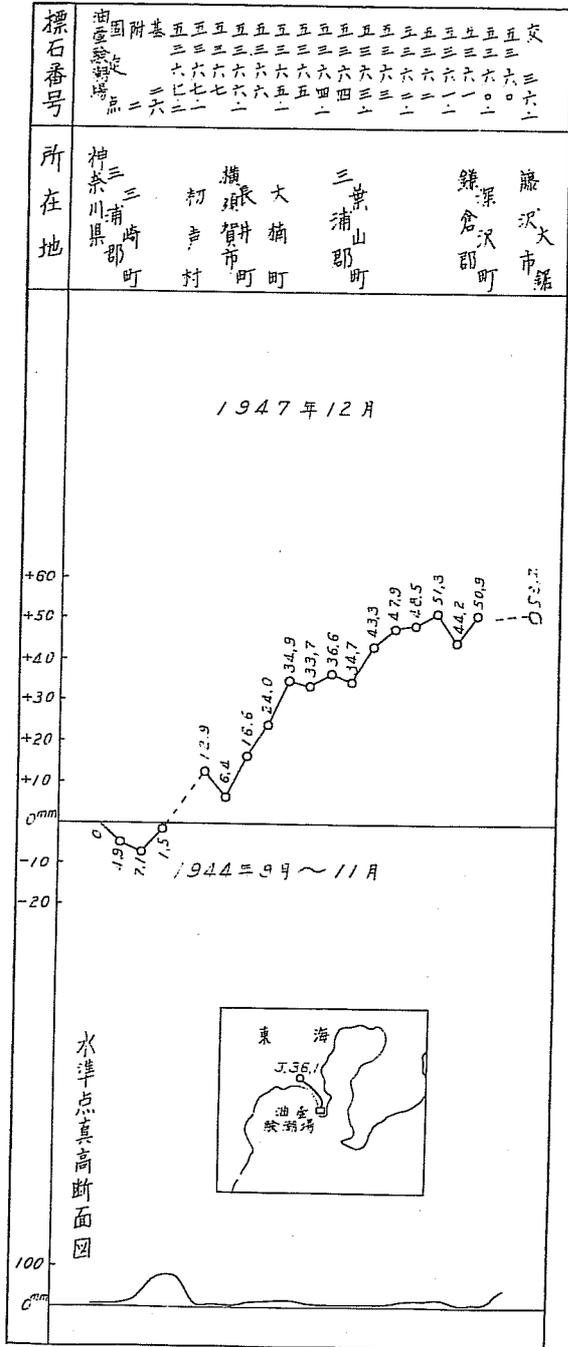
水準点真高断面図

1889年4月 ~ 8月

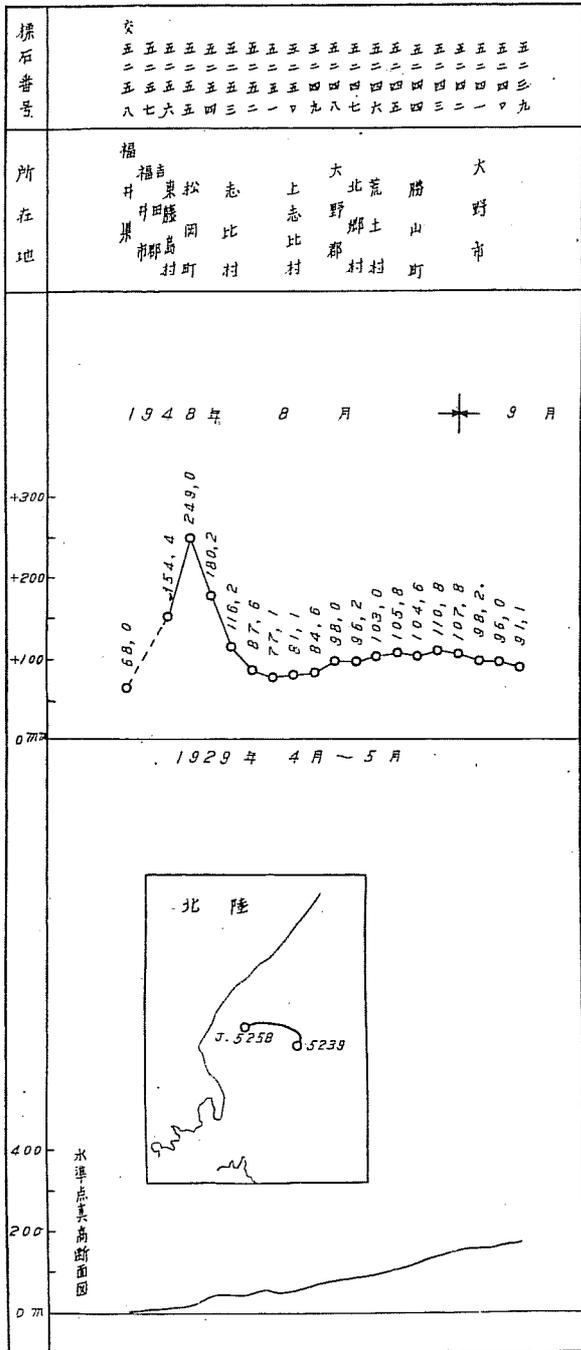
1931年8月

標高番号	所在地
五六二	奈良県五條町
五六三	奈良県五條町
五六四	大阿木村
五六五	大阿木村
五六六	大阿木村
五六七	吉野郡
五六八	吉野郡
五六九	上庄村
五七〇	上庄村
五七一	上庄村
五七二	上庄村
五七三	上庄村
五七四	上庄村
五七五	上庄村
五七六	上庄村
五七七	上庄村
五七八	上庄村
五七九	上庄村
五八〇	上庄村
五八一	上庄村
五八二	上庄村
五八三	上庄村
五八四	上庄村
五八五	上庄村
五八六	上庄村
五八七	上庄村
五八八	上庄村
五八九	上庄村
五九〇	上庄村
五九一	上庄村
五九二	上庄村
五九三	上庄村
五九四	上庄村
五九五	上庄村
五九六	上庄村
五九七	上庄村
五九八	上庄村
五九九	上庄村
六〇〇	上庄村
六〇一	上庄村
六〇二	上庄村
六〇三	上庄村
六〇四	上庄村
六〇五	上庄村
六〇六	上庄村
六〇七	上庄村
六〇八	上庄村
六〇九	上庄村
六一〇	上庄村
六一一	上庄村
六一二	上庄村
六一三	上庄村
六一四	上庄村
六一五	上庄村
六一六	上庄村
六一七	上庄村
六一八	上庄村
六一九	上庄村
六二〇	上庄村
六二一	上庄村
六二二	上庄村
六二三	上庄村
六二四	上庄村
六二五	上庄村
六二六	上庄村
六二七	上庄村
六二八	上庄村
六二九	上庄村
六三〇	上庄村
六三一	上庄村
六三二	上庄村
六三三	上庄村
六三四	上庄村
六三五	上庄村
六三六	上庄村
六三七	上庄村
六三八	上庄村
六三九	上庄村
六四〇	上庄村
六四一	上庄村
六四二	上庄村
六四三	上庄村
六四四	上庄村
六四五	上庄村
六四六	上庄村
六四七	上庄村
六四八	上庄村
六四九	上庄村
六五〇	上庄村
六五一	上庄村
六五二	上庄村
六五三	上庄村
六五四	上庄村
六五五	上庄村
六五六	上庄村
六五七	上庄村
六五八	上庄村
六五九	上庄村
六六〇	上庄村
六六一	上庄村
六六二	上庄村
六六三	上庄村
六六四	上庄村
六六五	上庄村
六六六	上庄村
六六七	上庄村
六六八	上庄村
六六九	上庄村
六七〇	上庄村
六七一	上庄村
六七二	上庄村
六七三	上庄村
六七四	上庄村
六七五	上庄村
六七六	上庄村
六七七	上庄村
六七八	上庄村
六七九	上庄村
六八〇	上庄村
六八一	上庄村
六八二	上庄村
六八三	上庄村
六八四	上庄村
六八五	上庄村
六八六	上庄村
六八七	上庄村
六八八	上庄村
六八九	上庄村
六九〇	上庄村

22-11 自神奈川県三浦郡三崎町至藤沢市



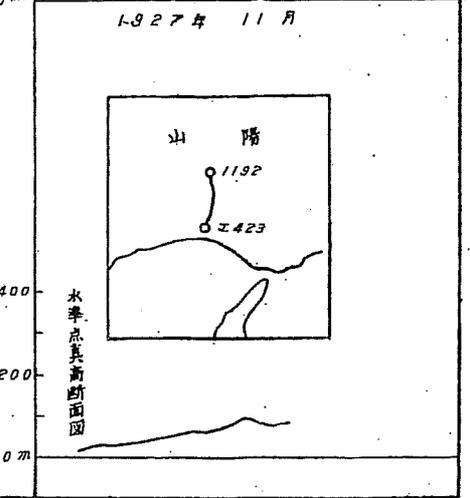
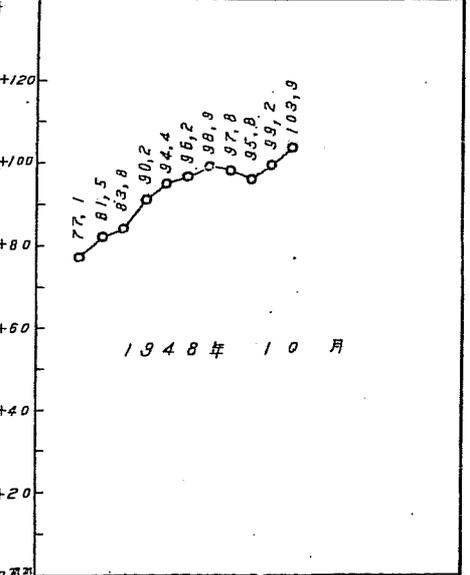
23-7 自福井県福井市至同県大野市

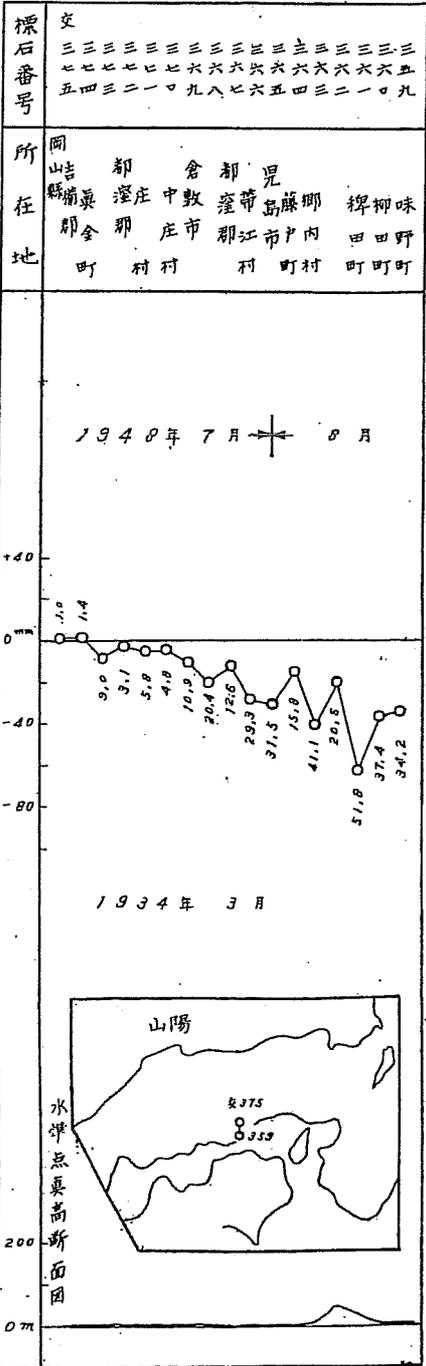


標 后 番 号	尖	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	四	二	二	一	一	一	一	一	一	一	一
	二	四	九	九	九	九	九	九	九	九	九
	三	一	四	九	八	七	六	五	四	三	二

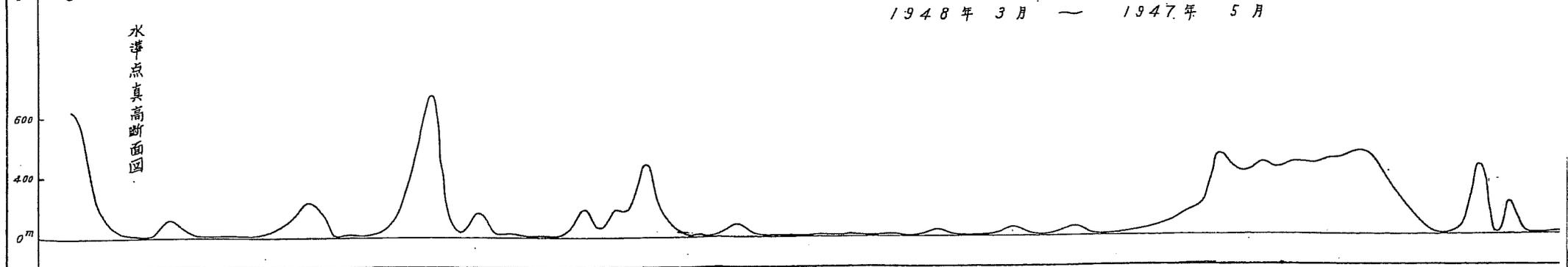
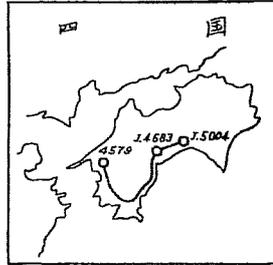
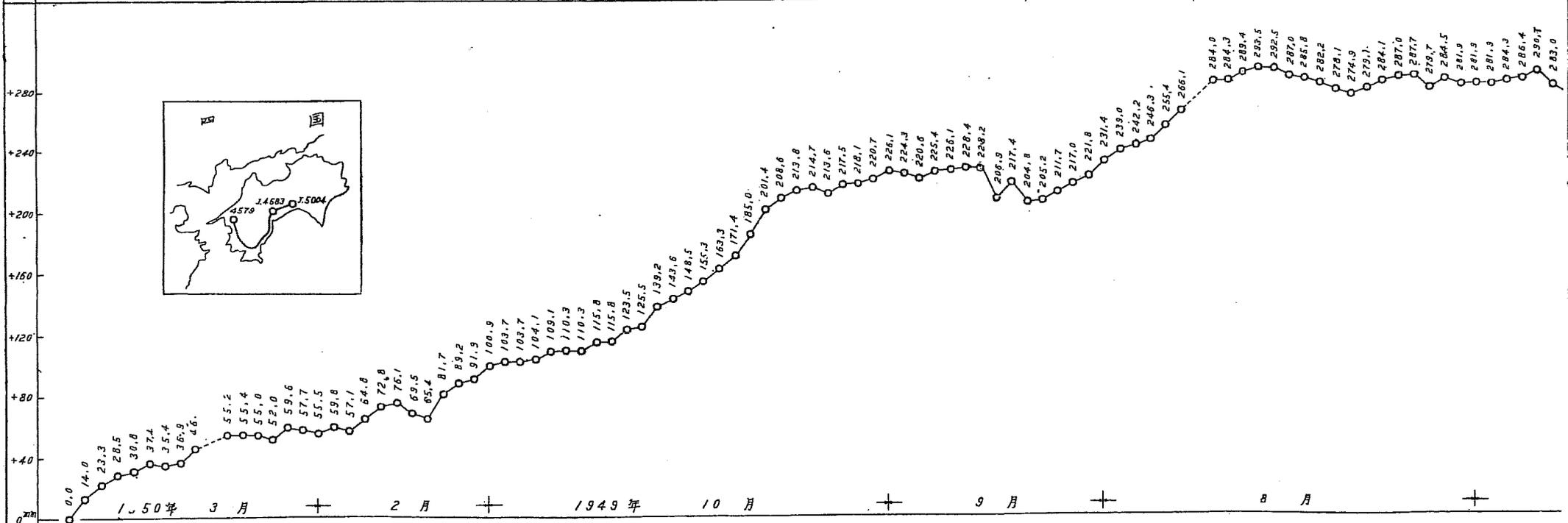
所
在
地

兵 姫 神 豊 船 田 川
 庫 路 崎 富 津 原 辺
 市 郡 村 村 村 村



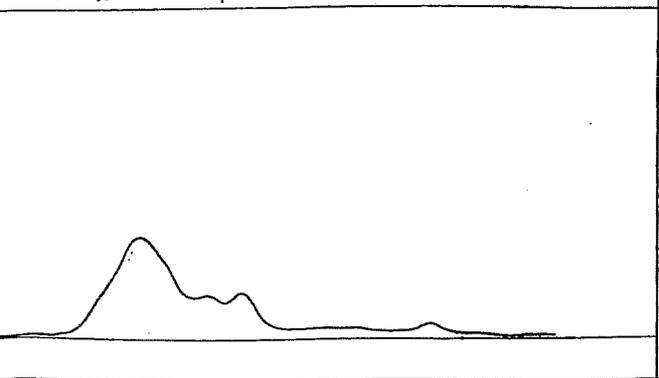
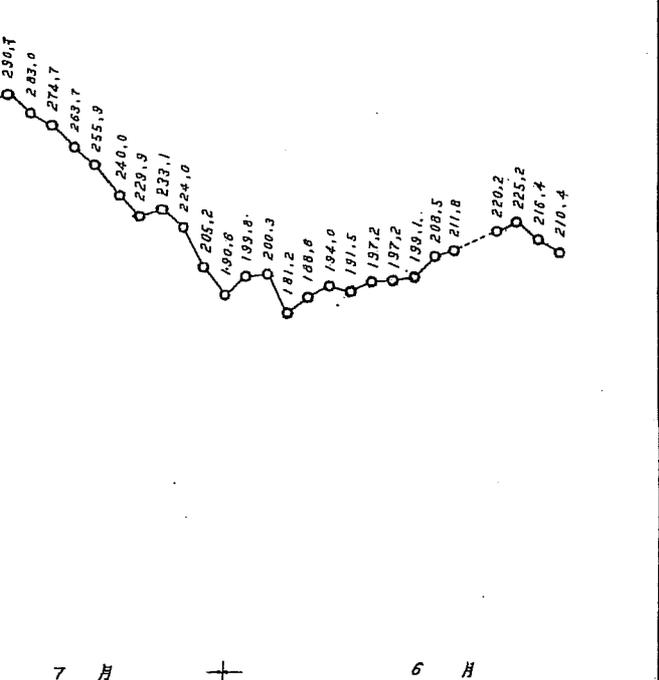


標石番号	四七 四八 四九 五〇 五一 五二 五三 五四 五五 五六 五七 五八 五九 六〇 六一 六二 六三 六四 六五 六六 六七 六八 六九 七〇 七一 七二 七三 七四 七五 七六 七七 七八 七九 八〇 八一 八二 八三 八四 八五 八六 八七 八八 八九 九〇 九一 九二 九三 九四 九五 九六 九七 九八 九九 一〇〇
所在地	愛媛県玉津村 北宇和郡北宇和村 立川町 吉田町 立川町 宇和島市 北宇和郡北宇和村 岩手町 畑地村 南宇和郡南宇和村 御蔵町 城辺町 一本松村 高知県宿毛市 中村市 播磨大分郡 白田川村 佐賀町 高知川町 仁井田村 久礼町 須崎町 多々村

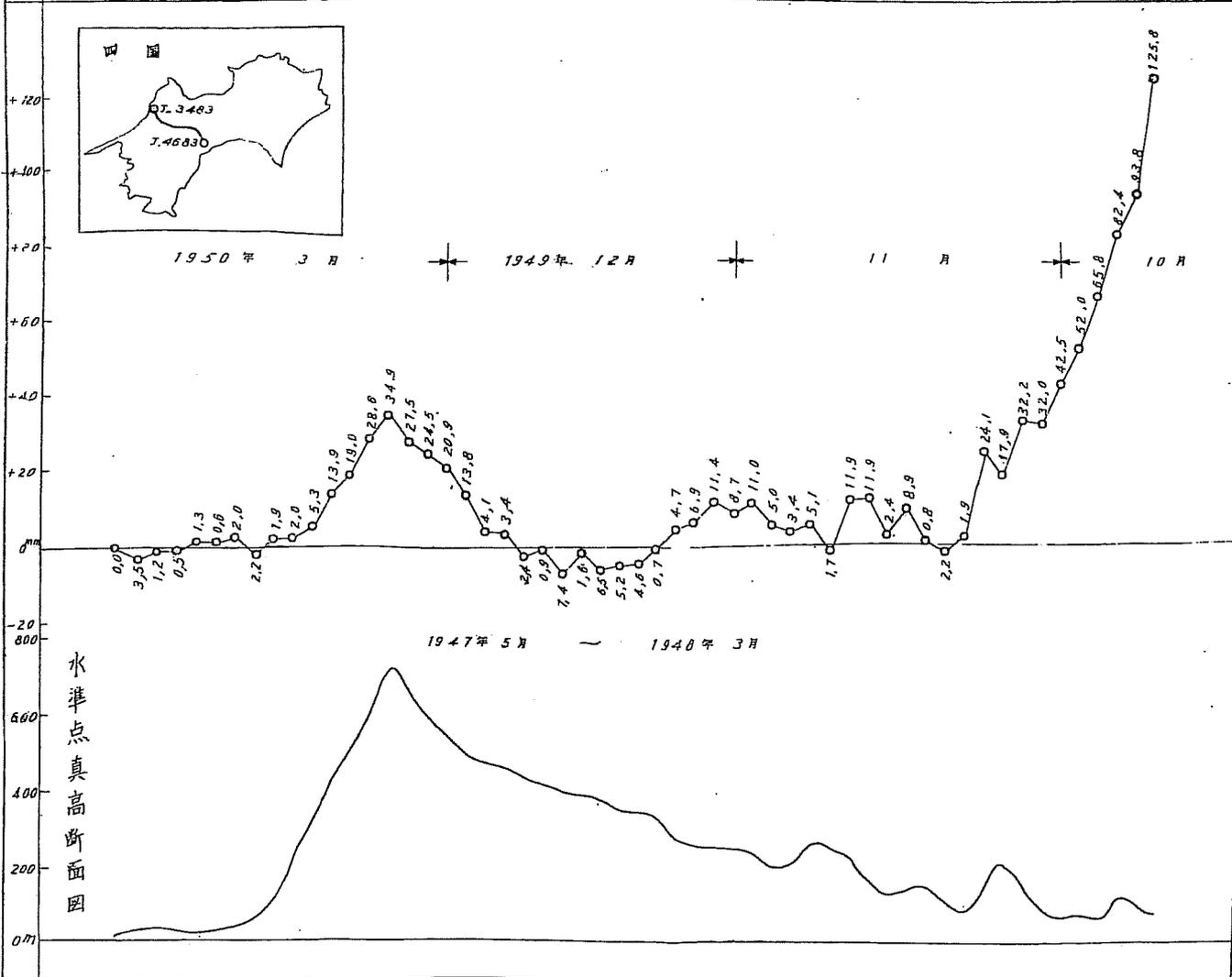
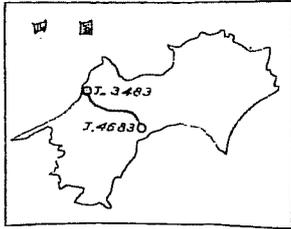


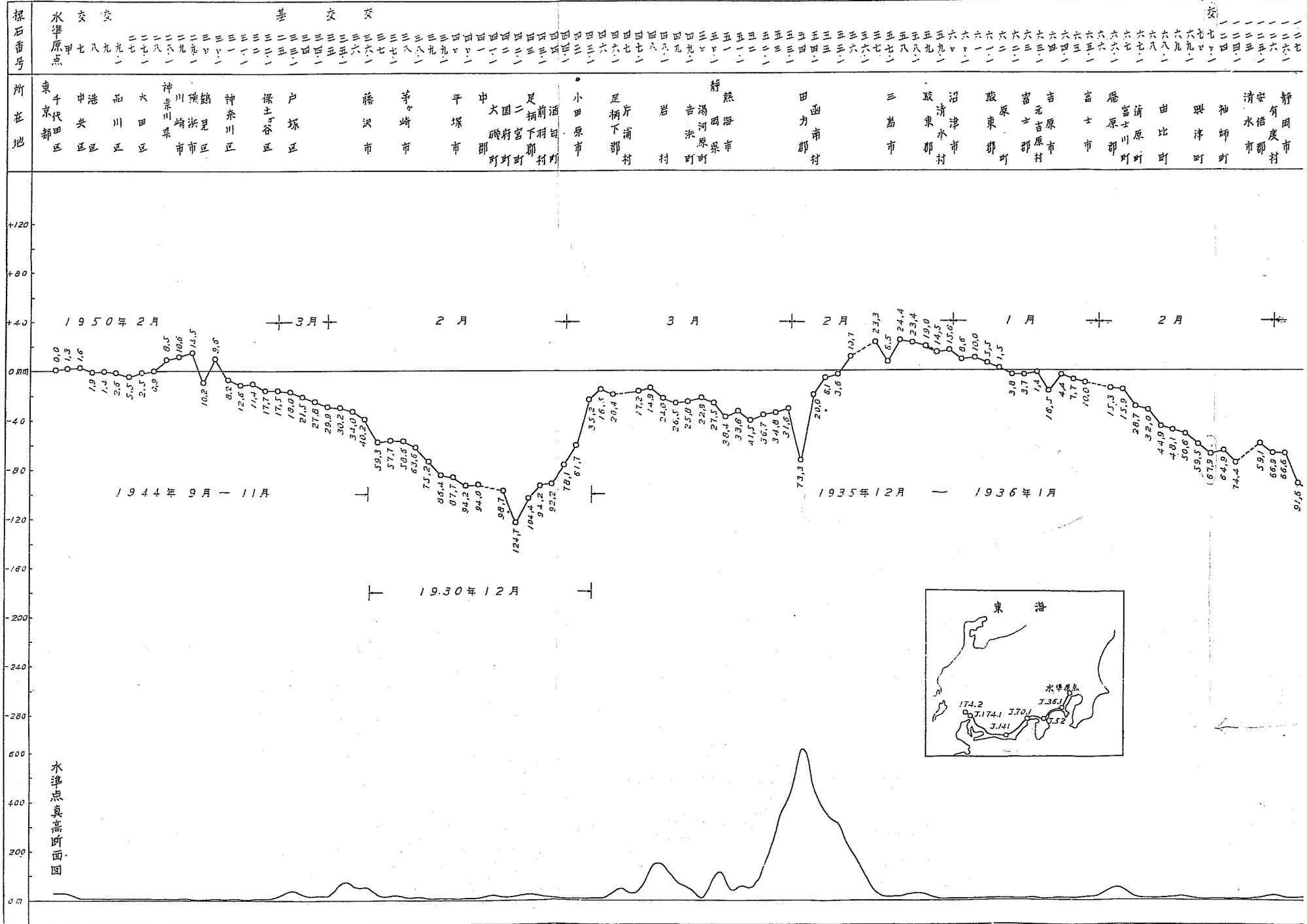
四 六 七 三	四 六 七 五	四 六 七 六	四 六 七 七	四 六 七 八	四 六 七 九	四 六 八 〇	四 六 八 一	四 六 八 二	四 六 八 三	四 九 九 一	四 九 九 二	四 九 九 三	四 九 九 四	四 九 九 五	四 九 九 六	四 九 九 七	四 九 九 八	四 九 九 九	五 〇 〇 一	五 〇 〇 二	五 〇 〇 三	五 〇 〇 四
交	交	交	交	交	交	交	交	交	交	交	交	交	交	交	交	交	交	交	基	基	基	基

多 摩 村	香 野 村	佐 川 町	加 茂 村	日 下 村	香 川 野 郡	伊 野 町	蒲 刈 市
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	------------------	-------------	-------------

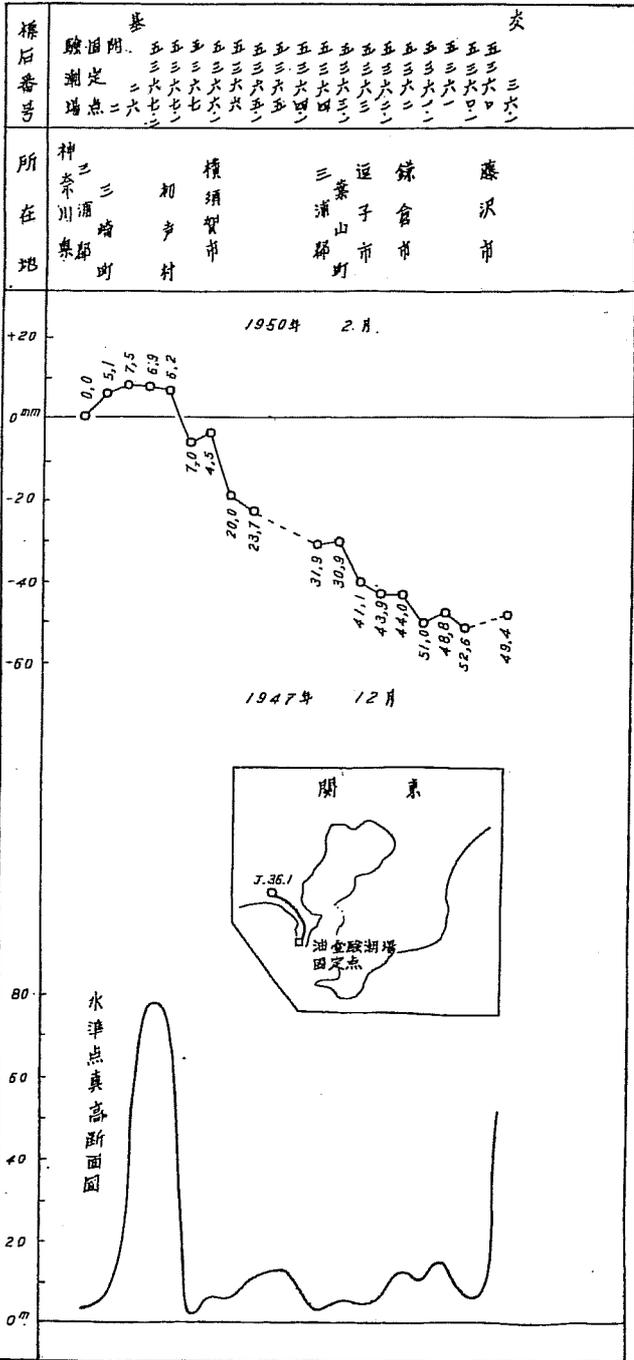


標石番号	43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100
所在地	愛媛県松山市 温泉郡石井村 伊予郡伊予町 温泉郡本郷町 上野方町 弘形村 中津村 高知県高知郡高知川村 高知郡高知川村 大崎村 高知郡高知川村 高知郡高知川村 佐川町





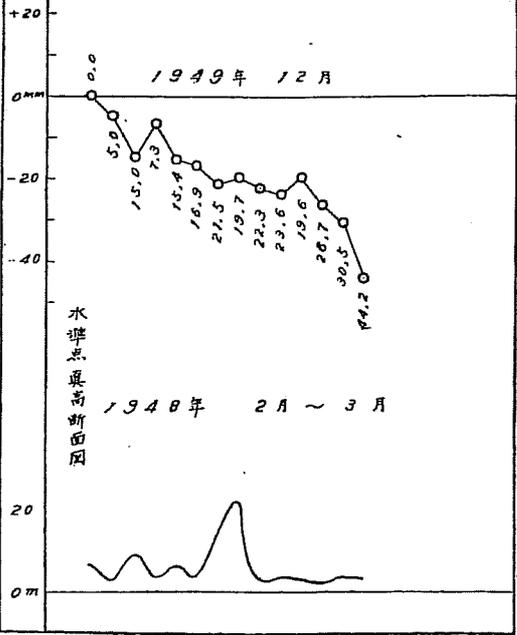
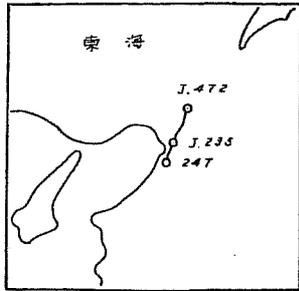
24-7 自神奈川県三崎町至同県藤沢市



標 石 番 号	交	交	交	交	交
	四	二	二	二	二
	七	二	二	三	三
	二	八	九	九	二
	一	一	二	三	
			四	五	
			三	四	
			二	三	
			一	二	
				一	

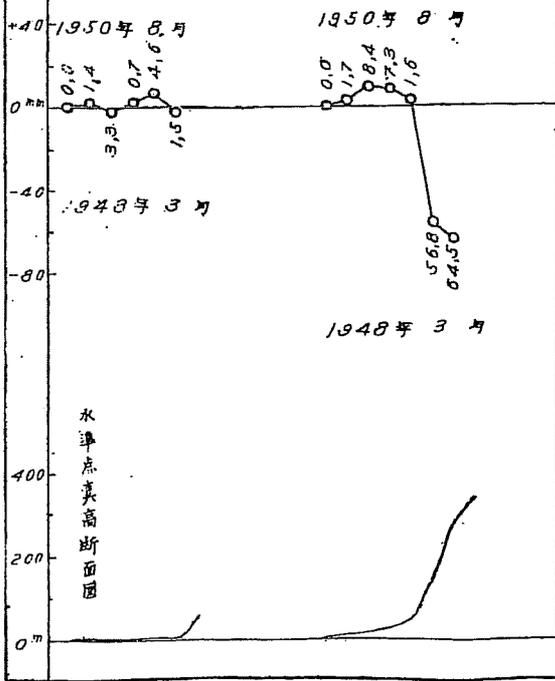
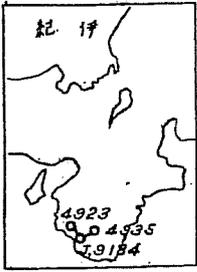
所
在
地

大
阪
府
吹
田
市
東
区
東
区
浪
速
区
住
吉
区
西
区
住
吉
区
堺
市
住
吉
区



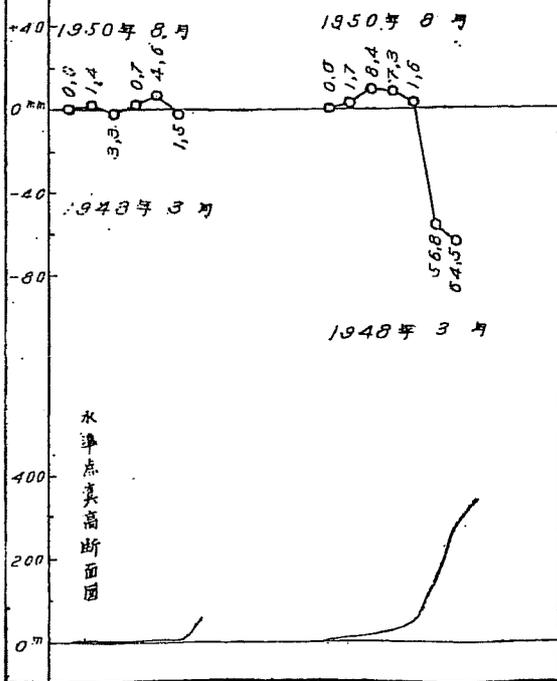
標石番号	交	交
	四九一八四 四九二二七 四九二二六 四九二二五 四九二二四 四九二二三	四九一八四 四九二二七 四九二二六 四九二二五 四九二二四 四九二二三

所在地	和歌山県 田辺市	和歌山県 田辺市	和歌山県 西牟婁郡 三橋村	和歌山県 東牟婁郡 栗橋川村
	日南郡 町			



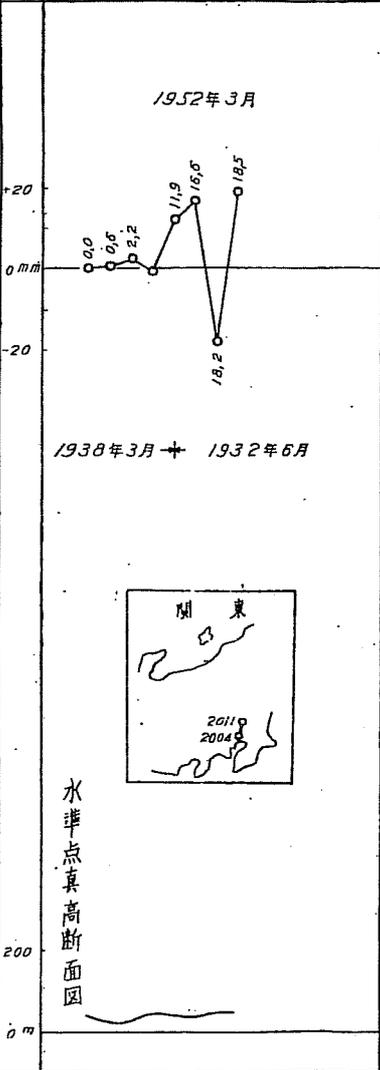
標石番号	交	四	四	四	四	四	四	四	四	交	四	四	四	四	四	四	四	四
	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九
	一	二	三	四	五	六	七	八	九	一	二	三	四	五	六	七	八	九
	八	七	六	五	四	三	二	一	九	八	七	六	五	四	三	二	一	九
	四	三	二	一	九	八	七	六	五	四	三	二	一	九	八	七	六	五

所在地	和歌山県田辺市	日高郡南部町	和歌山県田辺市	西牟婁郡三福村	栗福村
-----	---------	--------	---------	---------	-----



標石 番号	二二二二二二
	▽▽▽▽▽▽
	▽▽▽▽▽▽
	四五六七八九〇

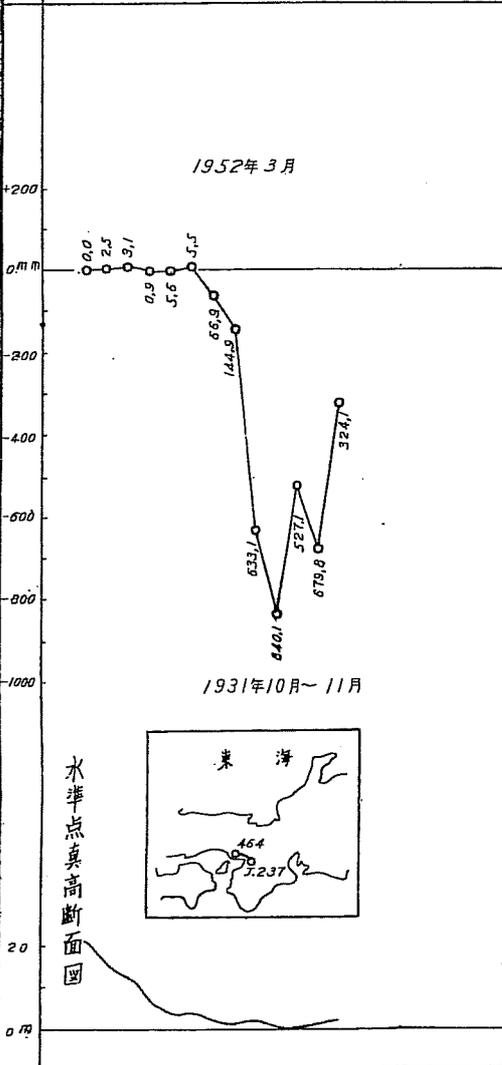
所在地
 東 埼
 足 北 南
 立 玉 草 埜 蒲 越 大 櫻
 都 区 界 界 界 界 界 界
 区 界 界 界 界 界 界
 町 界 界 界 界 界 界
 村 界 界 界 界 界 界



26-受託 自兵庫縣伊丹市 至大阪府大阪市

標石 番号	交	一	一	一	一	一	交
	四 六 六 三	四 七 六 一	四 七 六 一	四 七 六 一	四 七 六 一	四 七 六 一	三 三 七

所 在 地	兵 庫 縣 伊 丹 市	西 宮 市	尼 崎 市	大 阪 府 北 區
-------------	----------------------------	-------------	-------------	-----------------------



一七四八
一七四九
一七五〇
一七五一
一七五二
一七五三
一七五四
一七五五
一七五六
一七五七
一七五八
一七五九
一七六〇
一七六一
一七六二
一七六三
一七六四
一七六五
一七六六
一七六七
一七六八
一七六九
一七七〇
一七七一
一七七二
一七七三
一七七四
一七七五
一七七六
一七七七
一七七八
一七七九
一七八〇
一七八一
一七八二
一七八三
一七八四
一七八五
一七八六
一七八七
一七八八
一八八九
一八九〇
一八九一
一八九二
一八九三
一八九四
一八九五
一八九六
一八九七
一八九八
一八九九
一九〇〇
一九〇一
一九〇二
一九〇三
一九〇四
一九〇五
一九〇六
一九〇七
一九〇八
一九〇九
一九一〇
一九一一
一九一二
一九一三
一九一四
一九一五
一九一六
一九一七
一九一八
一九一九
一九二〇
一九二一
一九二二
一九二三
一九二四
一九二五
一九二六
一九二七
一九二八
一九二九
一九三〇
一九三一
一九三二
一九三三
一九三四
一九三五
一九三六
一九三七
一九三八
一九三九
一九四〇

下小月町

豊西浦郡

長門市

大津郡

萩市

阿武郡

美濃郡

藤手村

5月

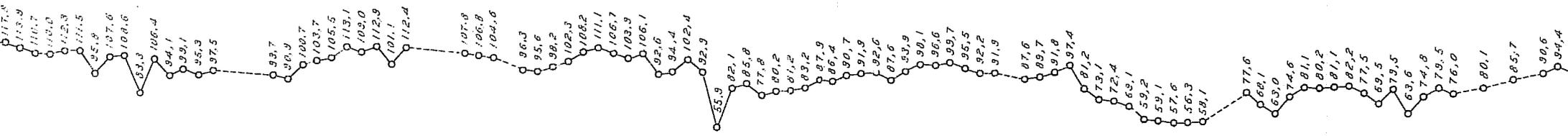
5月

6月

7月

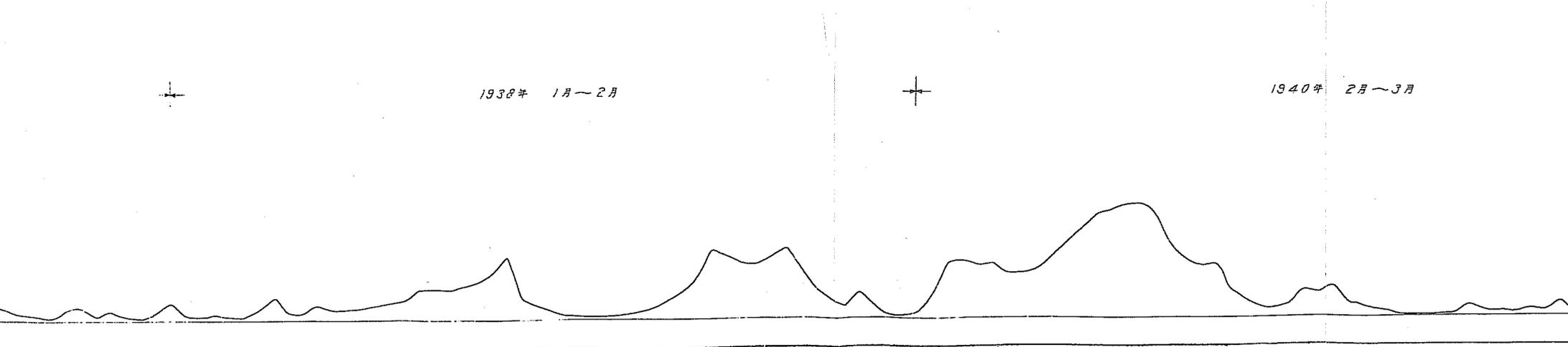
6月

7月

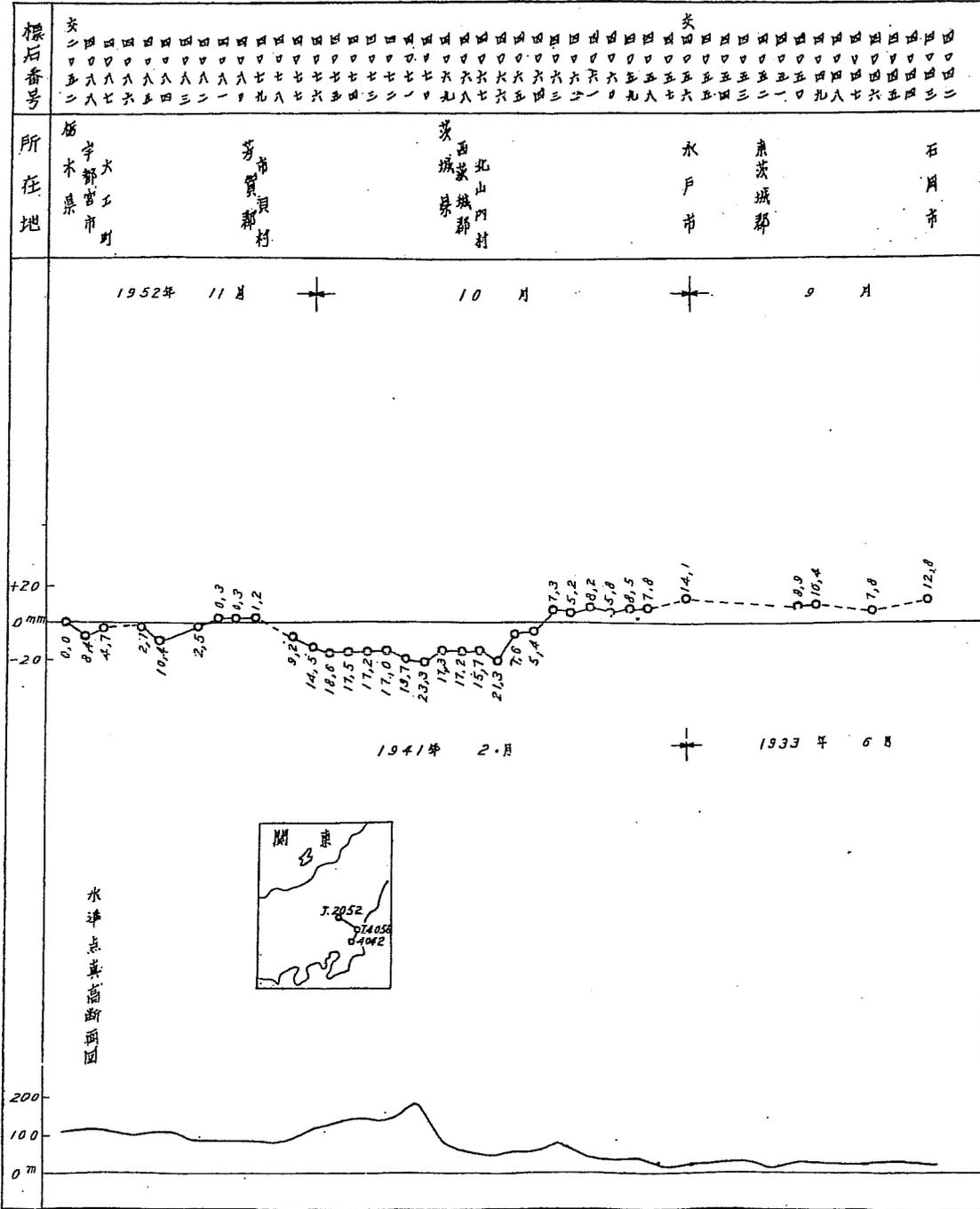


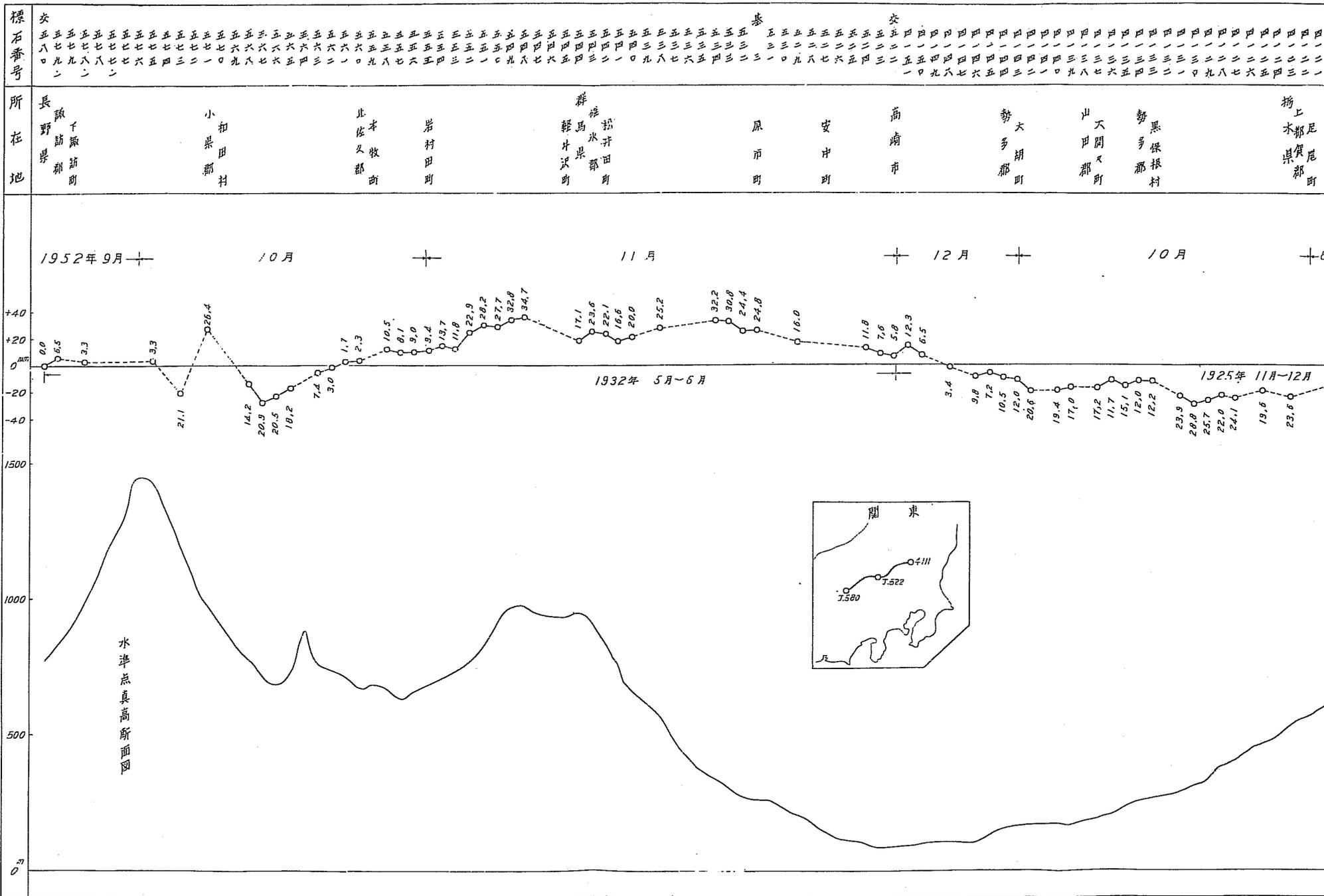
1938年 1月-2月

1940年 2月-3月



27-3 自栃木県宇都宮市至茨城県石岡市





七九九一 七九九二 七九九三 七九九四 七九九五 七九九六 七九九七 七九九八 七九九九 八〇〇〇 八〇〇一 八〇〇二 八〇〇三 八〇〇四 八〇〇五 八〇〇六 八〇〇七 八〇〇八 八〇〇九 八〇一〇 八〇一一 八〇一二 八〇一三 八〇一四 八〇一五 八〇一六 八〇一七 八〇一八 八〇一九 八〇二〇 八〇二一 八〇二二 八〇二三 八〇二四 八〇二五 八〇二六 八〇二七 八〇二八 八〇二九 八〇三〇 八〇三一 八〇三二 八〇三三 八〇三四 八〇三五 八〇三六 八〇三七 八〇三八 八〇三九 八〇四〇 八〇四一 八〇四二 八〇四三 八〇四四 八〇四五 八〇四六 八〇四七 八〇四八 八〇四九 八〇五〇 八〇五一 八〇五二 八〇五三 八〇五四 八〇五五 八〇五六 八〇五七 八〇五八 八〇五九 八〇六〇 八〇六一 八〇六二 八〇六三 八〇六四 八〇六五 八〇六六 八〇六七 八〇六八 八〇六九 八〇七〇 八〇七一 八〇七二 八〇七三 八〇七四 八〇七五 八〇七六 八〇七七 八〇七八 八〇七九 八〇八〇 八〇八一 八〇八二 八〇八三 八〇八四 八〇八五 八〇八六 八〇八七 八〇八八 八〇八九 八〇九〇 八〇九一 八〇九二 八〇九三 八〇九四 八〇九五 八〇九六 八〇九七 八〇九八 八〇九九 八〇一〇〇

樣似郡

機泉郡

広尾郡

大樹町

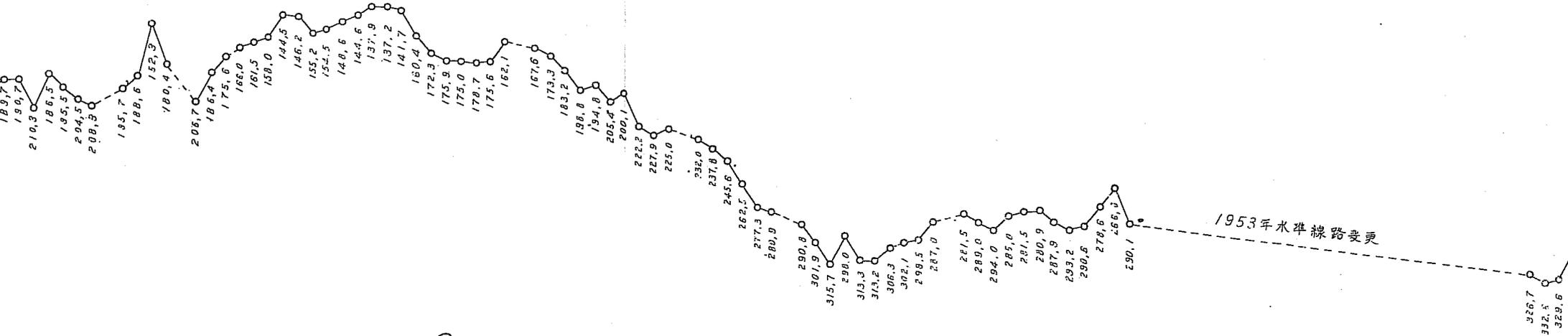
大津村

中豊頃村

十浦梶町

大津村

1952年5月 1908年7月 8月 9月 1912年



1953年水準線路変更

